２０１９事業年度

一般財団法人宇部市文化創造財団

事　業　報　告　書

２０２０年６月

Ⅰ　事業総括

宇部市文化創造財団（以下、「財団」という。）は、宇部市渡辺翁記念会館（以下、「記念会館」という。）及び宇部市文化会館（以下、「文化会館」という。）の指定管理者として、平成２６年度（２０１４事業年度）から５年間、その管理運営と文化事業の推進に努めてきた。２０１９事業年度は、引き続き、指定管理の重責を得て、新たな５年間の最初の１年として、これまでの実績と経験を踏まえ、また、新しい視点に立ち、文化会館の開館４０周年という節目の年における管理運営、並びに事業の実施に取り組んだ。

先ず、自主文化事業においては、「古澤巌ヴァイオリンコンサート」「樫本大進＆小菅優＆クラウディオ・ボルケス　トリオ演奏会」「金子美香メゾソプラノリサイタル」「半﨑美子・小原孝デュオコンサート」といった記念会館の音響の良さを活かすクラシック公演・声楽公演を実施するとともに、「ナプア・グレイグ with ハワイアン・フラ・ダンサーズ」「ＭＹＳＴＥＲＹ　ＴＯＵＲ　２０１９　稲川淳二の怪談ナイト」等、様々なジャンルの公演で、新たな客層を記念会館及び文化会館に迎えることができた。

次に、宇部市からの受託事業では、「第２９回全国小・中学生箏曲コンクール in 宇部」「UBE ビエンナーレ×まちじゅうアートフェスタ第５１回宇部市芸術祭」を実施し、次代を担う子ども達に文化を継承するとともに、宇部市がすすめる「文化によるまちづくり」を推進した。また、年末恒例の「第九『歓喜の歌』でＨＡＰＰＹ　ＥＮＤ　２０１９　ｉｎ　渡辺翁記念会館」は、入場者、チケット売上ともに前年を上回り、感動の渦を市民に届けた。しかしながら、東京２０２０オリンピック・パラリンピック競技大会を機に開催する予定であった新規レガシー事業「ＮＥＸＴＲＥＡＭ２１　ｉｎ　ＵＢＥ」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となった。

この新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、記念会館は３月３日から、文化会館は３月５日から臨時休館を余儀なくされ、貸館事業に大きな影響を及ぼしている。記念会館の利用率は目標値である５０％をかろうじて確保することができたが、文化会館の利用率は、４５．６％に止まった。４月以降も、先が見えない状況は続いており、一刻も早い終息が待たれるところである。

その他、２０１９事業年度においては、従来の事業を継続・拡充するとともに、精力的に新規事業にも取り組んだので、以下に報告する。

Ⅱ　事業概要

定款第４条に掲げる６事業について、具体的に以下のとおり実施した。

１　文化行事開催事業

２０１９事業年度は、引き続き宇部市内の文化団体との連携、テレビ局との事業の協力開催を行うことで、市民が多様な文化に触れる機会の創出を心がけた。

事業選定においては、引き続き新たな鑑賞者開発につながるとともに、過去の来場者をリピーターとして育んでいくことのできる事業を選定し実施した。

（１）ステージ事業

●自主文化事業【ステージ事業】

No	実施日	事業名／会場／入場者数等	事業概要
1	4/20 （土）	【協力事業　主催：宇部好楽協会】 「金子美香メゾソプラノリサイタル」 記念会館／412 人	バイロイト音楽祭に出演した金子美香。宇部出身のメゾ・ソプラノ歌手のふるさと凱旋リサイタルを実施した。
2	5/23 （木）	「半﨑美子・小原孝デュオコンサート」 記念会館／331 人	ショッピングモールの歌姫、「泣き歌の女王」として注目を浴びている半﨑美子。実力派シンガーソングライターの歌声を堪能できる公演を実施した。
3	6/30 （日）	【協力事業　主催：宇部好楽協会】 「古澤　巌　～ヴァイオリンの夜～」 記念会館／820 人	宇部好楽協会主催のヴァイオリンコンサート。日本を代表するヴァイオリニストの一人でもある古澤巌、ピアノを金益研二で公演を実施した。
4	7/30 （火）	「樫本大進＆小菅優 ＆クラウディオ・ボルケストリオ演奏会 記念会館／546 人	ヴァイオリニスト樫本大進、若手ピアニスト小菅優、チェリスト クラウディオ・ボルケスの三人で深遠な世界を創り上げる、至福の室内楽公演を実施した。
5	8/12 （月振）	「小野リサボサノバコンサート」 記念会館／555 人	２０１７年度は馴染みのある日本のカバー曲を中心に好評を得たが、要望の高かった「本格的なボサノバ」をピアノとのジョイントで実施した。
6	9/14 （土）	【共催：宇部音鑑】 「神田将 エレクトーンコンサート」 記念会館／1,042 人	宇部音鑑 200 回目の記念コンサートとして、公募の地元合唱団・地元ソリストと共に創る夢と希望の公演を共催で実施した。第１部は合唱と交響曲のエレクトーン演奏。第２部はミュージカルの名曲をソリストと合唱団で演奏を繰り広げた。
7	9/20 （金）	【共催：宇部好楽協会】 歌之介改メ 　四代目三遊亭圓歌襲名披露公演 記念会館／486 人	三遊亭歌之助の第四代圓歌襲名披露を三遊亭円楽、林家たい平、桂雀々が舞台に花を添え実施した。

No	実施日	事業名／会場／入場者数等	事業概要
8	10/14 （月祝）	MYSTERY NIGHT TOUR 2019 稲川淳二の怪談ナイト 文化会館／447 人	昨年 25 年連続公演ツアーを行った稲川淳二のオンリーワンであり、巧みな話術を繰り広げる怪談公演を実施した。
9	12/21 （土）	【協力事業：宇部好楽協会】 細坪基佳 45 周年ホールコンサート 文化会館／186 人	デビューして４５周年の細坪基佳。記念すべきホールコンサートを宇部好楽協会の主催、財団協力事業として実施した。
10	2020 年 2/11 （火祝）	柳家喬太郎独演会 文化会館／463 人	恒例となりつつあり、何度聴いても飽きさせない奇才・柳家喬太郎の落語公演を実施した。

●市受託事業【ステージ事業】

No	実施日	事業名／会場／参加者・入場者数等	事業概要
1	8/4（日）	「第２９回　全国小・中学生 箏曲コンクール in 宇部」／文化会館 参加者 32 人／入場者約 260 人 （小学生の部 13 人　中学生の部 19 人　欠席 1 組） 「日吉章吾　特別演奏」 文化会館／296 人 日吉章吾氏：静岡県出身。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業、同大学音楽学部邦楽科卒業。生田流正弦社師範。現在、若手箏曲演奏家として活躍中。	全国の小・中学生を対象にコンクールを開催し、伝統文化である箏曲の普及・振興を図るとともに、地域文化活動の促進や子ども達の豊かな人間性と情操の育成を図った。 また、審査発表前には若手箏曲演奏家として活躍中の日吉章吾氏（生田流正弦社師範）の模範演奏と質疑応答などを行い、参加者の意欲の向上を図った。
2	12/15（日）	「第九『歓喜の歌』で HAPPY END 2019 in 渡辺翁記念会館」 記念会館 出演者 201 人／入場者 739 人	山口県にゆかりのある出演者等によるステージのほか、その方達と地元オーケストラ、市民から一般公募で結成された合唱団が一緒に「第九」を大合唱した。

No	実施日	事業名／会場／参加者・入場者数等	事業概要
3	9/1(日) 10/6(日) 10/20（日） 10/26(土) 11/9（土） ・10(日) 11/16（土） 11/23(土) ・24(日) 12/1(日) 12/8(日)	「宇部市『芸術祭』」【舞台部門】 ◆市民音楽祭(オーケストラ)／記念会館 出演者 1 団体 70 人／入場者 700 人 ◆邦楽演奏会／文化会館 出演者 10 団体 74 人／入場者 280 人 ◆市民音楽祭（合唱）／記念会館 出演者 16 団体 390 人／入場者 411 人 ◆吟剣詩舞道大会／文化会館 出演者 6 団体 90 人／入場者 60 人 ◆演劇（芸術座）／文化会館 出演者 1 団体 13 人／入場者 260 人 ◆奇術大会／文化会館 出演者 1 団体 6 人／入場者 52 人 ◆演劇（若者座）／文化会館 出演者 1 団体 14 人／入場者 238 人 ◆市民音楽祭／文化会館 出演者 8 団体 96 人／入場者 300 人 ◆文連フェスティバル／文化会館 出演者 10 団体 165 人／入場者 618 人	市民音楽祭、吟剣詩舞道、邦楽演奏、演劇、奇術、文連フェスティバルなどを各種文化団体が実施した。

（２）展示事業

●自主文化事業【展示事業】

No	実施日	事業名／会場／入場者数等	実施概要
1	9/5(木) ～8 日(日) 9/12(木)～ 16(月祝)	【コラボレーション芸術祭】 芸術祭写真展コラボ企画開催 「記念会館ナイトツアー＆撮影会」特別園児 出品者数 6 人　作品数 20　来場者 672 人 芸術祭絵画彫刻展コラボ企画開催 吉村　治子（昨年度宇部市長賞受賞者）特別展 出品者数 1 人　作品数 19　来場者 892 人	50 年続く芸術祭の展示事業と、財団の企画する展示事業がコラボレーションすることにより、新たな発見と感動を見つけ出せるよう実施した。

●市受託事業【展示事業】

No	実施日	事業名／会場／出品者数等／入場者数	事業概要
1	9/4(水) 9/5(木)～8(日)	「宇部市『芸術祭』」【展示部門】 ◆写真展／文化会館 【審査会(非公開)】 【本展】出品者 31 人 55 作品 ／本展 672 人 ギャラリートーク 52 人 【特別コラボ展】 「記念館ナイトツアー＆撮影会」 出品者 6 人 20 作品／672 人	写真、手工芸、絵画・彫刻、陶芸、華道、木彫篆額、俳画、書道、古典園芸、ばら、ランなどの展示会を各種文化団体が実施した。
	9/10(火) 9/12(木) ～16(月祝)	◆絵画・彫刻展／文化会館 【審査会(非公開)】 【絵画・彫刻展】出品者 86 人 87 作品／1,114 人 【特別コラボ展】 「吉村治子展」(30 年度宇部市長賞受賞者) 出品者 1 人 19 作品／892 人	
	9/12(木) ～16(月祝)	◆俳画展／文化会館 出品者 55 人 81 作品／本展 288 人 ワークショップ 50 人	
	10/10(木)～13(日)	◆手芸・工芸・染色展／文化会館 出品者 29 団体(うち公募 14 個人・団体) 306 人　約 1,000 作品／2,112 人 ＊研修ホール・和室 特別展「人形作家松浦加代子展」 ＊ワークショップ 「押し花」「トールペイント」を実施	
	10/10(木)～13(日)	◆木彫篆額展／文化会館 出品者 1 団体 8 人 45 作品／460 人 ＊制作実演・作品解説を実施	
	10/18(金)～20(日)	◆陶芸展／文化会館 出品者 5 団体　80 人 400 作品／628 人 ＊会期中、毎日先着 20 人に陶器の プレゼントを実施	
	10/19(土)・20(日)	◆ばら展／文化会館 1 団体出品者 20 人 100 作品／300 人 ＊人気投票を行い、抽選で「ばらの 花束」を贈呈。栽培相談・品種説明を実施	

No	実施日	事業名／会場／出品者数等／入場者数	事業概要
	10/26(土)・27(日) 11/8(金)～10(日) 11/9(土)・10(日) 11/16(金)・17(日) 11/21(木)～24(日)	◆華道展／文化会館 出品者 17 団体 96 人 96 作品／900 人 ＊「いけばな無料体験教室」を実施 ◆ラン展／文化会館 出品者 1 団体 14 人 78 作品／466 人 ◆古典園芸展／文化会館 出品者 1 団体 6 人 85 作品／208 人 ＊栽培相談・品種説明を実施 ◆東洋蘭展Ａ展・Ｂ展／ 　　多世代ふれあいセンター 出品者 2 団 22 人 190 作品／480 人 ＊栽培相談・品種説明を実施 ◆書道展／文化会館 出品者 107 人 107 作品／799 人 ＊書道パフォーマンスの実施	
	   11/17(日) 11/24(日) 12/11(水)～15（日）	「宇部市『芸術祭』」【文芸部門】 ◆詩作品出品／出品者 19 人 25 作品 ◆短歌大会／文化会館 出品者 171 人 218 作品／35 人 ＊自由詠と「彫刻のある街うべ」 ＊特別講師：日本歌人クラブ参与 　　音羽　晃 氏 ◆俳句の集い／文化会館 出品者 264 人 325 作品／80 人 ＊UBE ビエンナーレの投句箱設置会場（4 会場）をテーマに俳句を募集 ◆優良文芸作品展／文化会館 69 作品（詩・短歌・俳句・書道） ／370 人 ＊大型パネルで展示。書道パフォーマンスの大型作品も展示。	短歌・俳句・詩を募集し、短歌大会・俳句の集いを実施した。募集作品の中でも優良作品を短歌・俳句・詩から選び、優良文芸作品展を実施するとともに、三ジャンルで一冊の冊子を作成した。 優良文芸作品展は短歌・俳句の入賞作品と詩の優良作品を揮毫した書道も展示した。

2　文化活動支援及び人材育成事業

「若手音楽家活動支援」（宇部ジュニアアンサンブル及び中学校・高等学校の吹奏楽）として、これからの宇部市の文化芸術を担っていく人材育成を行った。

本事業年度においても「市民文化活動助成事業」を実施し、各団体へ事業助成を行った。

市の受託事業「子ども伝統文化わくわく体験学校」「子ども文化夢教室」「子ども夢・チャレンジ事業」を実施するなかで、講師と受講者、学校側とのコーディネートを行い、次代を担う子どもたちが文化芸術を身近に感じ、触れる機会を創出した。

また、地元の人材を育成する講座として、子ども達の「いきいきとした笑顔を引き出す秘訣」満載のワークショップ、いわゆる、演劇的手法を用いたワークショップを組み立てられるリーダーを養成する講座「ワークショップ リーダー養成講座」のより実践的な中級編講座を実施した。

（1）活動支援事業

●【文化事業協力・広域連携事業】

No	実施日	事業名／支援等	連携概要
1	通年	若手音楽家育成　事業支援 （1）厚狭地区吹奏楽連盟　100,000 円 「第 37 回厚狭地区アンサンブルコンテスト」 「第 15 回宇部市中学校合同新人演奏会」 （2）宇部市民ｵｰｹｽﾄﾗ後援会 100,000 円 「宇部ジュニア・アンサンブル」	市内小・中学生吹奏楽の大会を行っている厚狭地区吹奏楽連盟と、弦楽器のジュニアの育成を実施している宇部市民オーケストラ講演会の「宇部ジュニア・アンサンブル」事業への活動助成を行った。

●【市民文化活動支援事業】

No	事業名・実施日	事業概要
1	「市民文化活動助成事業」 記念会館及び文化会館を主として、市内で開催される文化事業で、財団が定める要件を満たす事業を対象に、当該事業を実施する団体に対し、助成金の交付やチケット販売・広報の支援を行った。 ▸募集説明会 4/14(日)19（金）28(日)各 1 回 参加：8 団体 ▸募集期間 4/15（月）～5/5（日） ▸選考会プレゼンテーション開催 5/28（火） 申請団体 5 団体 採択団体 5 団体	①室内楽の泉 100 千円「ｸﾗｼｯｸ・ｻﾛﾝ≪ひすとりあ音楽塾」 ＊メイン出演者の上野美科氏がイタリア 研修留学のため 6 回実施から 4 回実施へ変更申請あり。 年 4 回 6/8（土）「第 56 回リストの系譜」 7/21（日）「第 57 回ブラームスはお好き？」 9/29（日）「第 58 回フランダースの秘宝」 11/4（月祝）「第 59 回音楽物語《番町皿屋敷》」 ②「能楽群舞」宇部華友会　100 千円 9/29（日）「　みてみよう・やってみよう『能楽群舞』」 ③藤山ゆめ音楽集いの会　100 千円 11/10（日）「第 9 回藤山ゆめ音楽祭」 ④戯曲を読む会 in 宇部　72.5 千円 2020 年 2/2（日）「音楽朗読劇『セロ弾きのゴーシュ』」 ＊採択団体であった宇部市民オーケストラの実施予定であった事業「第 22 回定期演奏会」(2020 年 3/1(日))は新型コロナウイルス感染の影響を考慮し中止が決定(2020 年 2/23)。 2020 年 2 月 25 日付で「助成申請取り下げ書」を提出。

（２）人材育成事業

①文化活動者等市民に対して

●【人材育成・創造事業】

No	実施日	事業名／会場／入場者数等	実施概要
1	 2020年 1/13（月祝） 1/14（火） 1/15（水） 1/16（木） 1/17（金） 1/18（土） 1/19（日）	【ｱｰﾄﾏﾈｰｼﾞｬｰ養成講座　第４弾】 「ワークショップリーダー養成講座～中級編～」 講　師：黒田百合（Ten seed 代表） 受講者：14人（うち財団職員６人） 内　容： ▸〔実技〕自己紹介・お名前ゲーム・学校での ワークショップ・(ベーシック）60分　等 〔座学〕「演劇と学校教育」について話をしよう ▸東岐波小学校事前打合せ（参加者一部同席） ▸東岐波小学校でのワークショップ 参加学年：３年生４クラス108人 〔実践〕講師：ワークショップリーダー 参加者：サブリーダー ＊進行方法、ことばがけ、子ども達の反応や受け止め方等を学ぶ ▸番外編「演劇人のためのワークショップ」 ＊大事なことは　相手を見る・言葉を聞く・想像を膨らます・今を生きる ▸子ども文化夢教室「身体表現：ダンス」特別講師 岬小学校でのワークショップ 参加学年：３年生１クラス30人（うち特別支援学級３人）特別支援学級４年生２人 ▸〔座学〕「東岐波小学校と岬小学校の振り返り」 ビデオ鑑賞・参加者の感想・ワークショップ内容について検証。 ＊発達には順番がある「命は思い通りにならない」しかし「命は自分で育つ力を持っている」 〔実技〕ワークショップをデザインしよう・ワークショップの作り方 ＊五感を使う（視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚） ・心が動く活動・いつのまにかなっているか？ ・活動の意味を理解し、目指すところに目的をおく・違いの豊かさを感じ、選びとれる活動 ▸〔実技〕３～４人グループになり、新しいワークショップを創り出す （１）安全・安心（２）違いの豊かさ （３）自らが選びとる（４）面白さを共有 ＊何を使ってもよい（新聞・スズランテープ等）	３年間の継続事業として実施する本事業を今年度は「中級編」として開催した。ワークショップの基本構造から、コミュニケーションゲームの作り方等、座学に実践を交えて開催した。

No	実施日	事業名／会場／入場者数等	実施概要
2	7/14 （日）	【国際交流イベント実施事業】 「ナプア・グレイグ with　ハワイアン・フラ・ダンサーズ」 記念会館／811 人	日本から一番近い楽園といえるハワイから本場の文化・伝統を伝えるスペシャリストとして活躍しているフラの歌手・指導者ナプア・グレイグを中心にダンサー（２０人）とミュージシャン（４人）が繰り広げるハワイアンステージを実施した。
3	2020 年 2/22 （土）	【古典芸能イベント実施事業】 「古今狂言会」 記念会館／367 人	狂言師・野村万蔵と南原清隆による古典と現代の「笑い」のコラボレーション。古典狂言と現代設定の新作狂言による笑いのハーモニー･古今狂言会を実施した。
4	7/10 （水） 12/21 （土）	バリアフリーアート事業 ▸「箏曲演奏＠みんにゃ食堂」 生田流箏曲宮城社　谷口奈津江・中島信恵 会場：みんにゃ食堂（西法寺） 主催：西法寺・かねこｷｯｽﾞｸﾗﾌﾞ・針間産婦人科 来場者約 150 人 ▸「ヴァイオリン演奏＠輝きの里Ｘｍａｓナイト」 ジプシーヴァイオリニスト　平野郁代 会場：むべの里　輝きの里 主催：むべの里 来場者約 50 人	誰もが分け隔てなく文化・芸術を楽しめることを目的に実施する事業。気楽に楽しめるクラシックや邦楽演奏を提供し、心豊かな時間を過ごしていただくように実施した。

No	実施日	事業名／会場／入場者数等	実施概要
5	10/28 （月） 10/29 （火） 10/30 （水） 10/31 （木） 11/1 （金）	宇部市総合戦略アートによるまちづくり アーティスト・イン・レジデンス連携事業【継続事業】 ◆オペラ指揮者・松下京介による指導 ▸原小学校／4 年生 42 人 ／合奏「ありがとうの花」　演奏「おもちゃの兵隊のマーチ」 ▸神原小学校／5 年生 50 人 ／合唱「フォエヴァー」合奏「『惑星』より木星」 ▸小野小学校／3～6 年生 15 人 ／合唱「世界がひとつになるまで」合奏「風になりたい」 ▸上宇部小学校／6 年生 103 人 ／合唱「ふるさと」合奏「行進曲『威風堂々』第 1 番」 ▸桃山中学校／3 年生 114 人 ／合唱「友～旅立ちの時～」 ▸川上中学校／3 年生 105 人 ／合唱「大地讃頌」 ▸黒石中学校／3 年生 113 人 ／合唱「友～旅立ちの時～」 ▸西宇部小学校／4 年生 48 人 ／合唱「あなたにありがとう」合唱「ドレミの歌」 ▸藤山中学校／3 年 3 組 31 人 ／合唱「走る川」 ▸西岐波中学校／3 年生 155 人 ／合唱「予感」「大地讃頌」 ▸西岐波小学校／6 年生 114 人 ／合唱「Take off－夢に向かってー」「かけがえのないこと」 ▸常盤中学校／3 年生 160 人 ／合唱「信じる」「小さな恋のうた」 ▸宇部ジュニアアンサンブル／8 人@ヒストリア宇部 ／指導「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」	市が実施する「アーティスト・イン・レジデンス」に連動して、アーティストによるワークショップ等の関連事業を実施する事業。オペラ指揮者である松下京介氏による合唱指導、弦楽器のアンサンブル指導を行い、子ども達が一流のアーティストに触れる機会を創出した。

●市受託事業【普及・育成事業】

No	実施時期	事業名／実施団体／会場／参加者数／内容	事業概要
1	7/13(土) ～2020 年 2/29(土) の間 10 回	「子ども伝統文化わくわく体験学校」 【華道（実施団体：五十鈴古流晴美会)】 会場：勤労青少年会館 参加者数：４人 内容：伝統的ないけばなの知識を高め、「お花でつなぐ親子のふれあい」をテーマに、基本から現代花まで幅広く指導	実施団体の受付、採択、参加者の募集を行い、12 学科開講するとともに、広報や会場手配など実施団体の支援を実施した。
	7/27（土） ～2020 年 1/18（土） の間 10 回	【華道（実施団体：華道家元池坊宇部支部二彩会)】 会場：勤労青少年会館 参加者数：１２人 内容：いけばなは日本の長い歴史の中で、四季を通じた生活文化として扱われており、いけばなを通じて礼儀作法や伝統文化の指導	
	7/6(土) ～2020 年 2/22(土) の間 16 回	【華道（実施団体：草月流優華会)】 会場：勤労青少年会館 参加者数：１０人 内容：日本の伝統的行事の花を学び、日本の文化、行事作法を指導	
	7/6(土) ～2020 年 2/8（土） の間 14 回	【華道（実施団体：小原流彩花会)】 会場：東岐波ふれあいセンター 参加者数：３人 内容：いけばなを生け飾るだけでなく、自然に触れ、季節感を学び、生け花の楽しさを指導	
	7/13（土） ～12/21（土） の間 11 回	【囲碁（実施団体：日本棋院)】 会場：男女共同参画センター・フォー・ユー 参加者数：６人 内容：論理的・戦略的な思考力の向上や、忍耐力・判断力・交渉力等資質の向上を目指し、指導。	
	7/13(土) ～8/4(日) の間 8 回	【茶道（実施団体：表千家宇部霜和会)】 会場：宇部市文化会館 参加者数：１５人 内容：抹茶の飲み方、点て方、基本的な道具の扱い方、和室での所作など茶道の基本的な指導	

No	実施時期	事業名／実施団体／会場／参加者数／内容	事業概要
	7/13(土) ～2020 年 2/8（土） の間 8 回	【百人一首（実施団体：宇部かるた協会)】 会場：宇部市総合福祉会館 参加者数：３８人 内容：古来古典文字の精華たる小倉百人一首中に集められた名秀歌を通じて、高潔なる情操を育成するとともに、競技かるた技量の上達を促す指導	
	7/6（土） ～2020 年 2/15（土） の間 16 回	【詩吟（実施団体：桜諷流吟剣詩舞道会)】 会場：宇部市文化会館、小羽山ふれあいセンター 参加者数：８人 内容：漢詩、和歌、短歌、俳句の作品の内容を説明し、理解を深めた上で吟じる指導	
	7/15（月祝） ～ 9/23（月祝） の間 9 回	【日舞（実施団体：花柳流千宏会)】 会場：琴芝ふれあいセンター 参加者数：３人 内容：日本の伝統的な舞踊を学び、自らの教養を高め、舞踊文化の昂揚につとめる。	
	7/6（土） ～9/7（土） の間 8 回	【箏曲（実施団体：宇部三曲連盟)】 会場：常盤ふれあいセンター 参加者数：３人 内容：伝統文化のひとつである邦楽を体験することにより、文化の伝承を指導	
	7/3（水） ～8/28（水） の間８回	【箏曲（実施団体：宇部三曲連盟)】 会場：東岐波ふれあいセンター 参加者数：３人 内容：伝統文化のひとつである邦楽を体験することにより、文化の伝承を指導	
	7/3（水） ～8/28（水） の間８回	【箏曲（実施団体：宇部三曲連盟)】 会場：男女共同参画センターフォー・ユー 参加者数：２人 内容：伝統文化のひとつである邦楽を体験することにより、文化の伝承を指導	

No	実施時期	事業名／実施団体／会場／参加者数／内容	事業概要
2	10/11(金) 10/25(金)	「子ども文化夢教室」 【文化／西洋音楽】声楽・ピアノ 見初小学校　３・４年生　３２人 西宇部小学校　４年生　４７人 講師：[声　楽]モチェオ久美（ブラヴーラ山口　代表） [ピアノ]山根浩志（梅光女学院大学　客員教授） 内容：声楽科の独唱を鑑賞。いつも聴きなれたピアノが奏でる様々な音を楽しむ。また、学校で取り組んでいる合唱を声楽家とともに歌い、聴くだけの音楽ではなく、音を体感し、新たな音の楽しさを知り体験を深める。	レベルの高い指導者を招聘し、市内13 小学校においてワークショップ型教室を開催した。
	11/25(月)	【文化／表現活動】日本舞踊 小野小学校　１～６年生　２４人 講師：花柳流津由次会　花柳寛津由次ほか 内容：日本舞踊の一場面を鑑賞。その後、踊りの所作（動作）を習い、和の音楽に併せ、扇等を用いてグループ毎に表現を楽しむ。また、宇部に伝わる「南蛮音頭」の由来を知るとともに、日本舞踊家から踊りを教わることで、西洋の踊りとは違う日本古来の身体表現を体感する。	
	10/1(火) 10/15(火) 10/18(金) 10/24(木) 11/25(月) 12/20(金) 2020 年 1/17(金) 2020 年 1/30(木)	【文化／表現活動】ダンス 小羽山小学校　６年生　５４人 常盤小学校　３年生　７７人 上宇部小学校　４年生　１１６人 厚南小学校　３年生　１０２人 東岐波小学校　６年生　１１５人 黒石小学校　４年生　１２４人 岬小学校　３年生　３０人 神原小学校　５年生　５０人 講師：ＡＭＺ(アムズ)モダンダンス　礒田智沙恵 内容：ダンスについてのお話を聞くとともに、様々なダンスのステップをダンサーから教わる。教わったステップを組み合わせて音楽に合わせて踊るとともに、新しくできた「宇部ダンス」を教わる。またグループ毎にダンスを創作し、発表するなど普段とはひと味違う身体表現を楽しむ。	

No	実施時期	事業名／実施団体／会場／参加者数／内容	事業概要
	11/12(火) 12/3(火)	【文化／表現活動】コミュニケーションワークショップ 鵜ノ島小学校　３～４年生　　４３人 船木小学校　　３～４年生　　４７人 講師：シアターボトム　広島友好 内容：演劇やミュージカルのレッスンに使われるインプロゲーム。そのインプロゲームを楽しむことで、アイコンタクトや相手の言葉や動きを受け入れ、自己有用感や自己肯定感をワークショップを通じて育むとともに、豊かなコミュニケーション能力を高めていく。 【文化／邦楽】邦楽（箏） 本年度は実施なし	
3	2020 年 1/24(金)	「子ども夢・チャレンジ事業」 ～音楽のチカラ～／記念会館 黒中学校　　1 年生　128 人 川上中学校　1 年生　 90 人 　　2 年生　 79 人 学校関係者・保護者・財団友の会会員　15 人（有料） 出演者：：半﨑美子・シンガーソングライター 内容：シンガーソングライターの半﨑美子による、ミニコンサートと生き方についての講演会を実施。	未来を担う子どもたちの学習活動の一環として、文化の分野において、専門家から直接指導を受ける「子ども夢教室」の拡大版として芸術家の実演と講演会を実施した。

②財団職員に対して

職員の資質及び専門性の向上を目的に、全国公立文化施設協会や山口県公立文化施設協議会、地域創造等が実施する研修を活用し、職員それぞれのレベルにあった資質の向上、レベルアップに努めた。

職員が担当する自主文化事業のチケット管理・来場者への接客対応、プロモーターとの連絡調整・交渉能力、指定管理者としての管理方法・運営方法等をＯＪＴ（オン・ザ・ジョブ・トレーニング）できるよう人材育成に努めた。

また、少人数勤務での万が一の場合を想定し、各職員の危機管理能力を高めるよう避難訓練・防火訓練を年２回実施した。

≪研修等一覧≫

No	研修名／主催	日時／会場／内容／参加者
1	衛生推進者養成講習 主催：一般社団法人山口県労働基準協会	6/19（水）／山口市小郡ふれあいセンター／①作業環境管理及び作業管理②健康の保持増進対策③労働衛生教育④労働衛生関係法令／家城
2	6月度西日本ブロック音協会議 主催：全国音響連絡会西日本ブロック会議 （代表幹事：鹿児島音楽文化協会）	6/19（水）／株式会社オトノワ ／①平成30年度収支決算報告 ②全国音協連絡会西日本ブロック会議運営について ③各地音協活動報告④企画について ／白石
3	入札談合等関与行為防止法（官製談合防止法）研修会　主催：公正取引委員会	6/21（金）／山口県教育会館／入札談合の防止に向けて／森島、稲垣
4	美術講座「アートでつなぐ宇部の未来」 新しい庁舎をアートで飾ってみませんか 講師：稲庭彩和子氏　　主催：宇部市	8/18（日）／宇部市文化会館 ／講演テーマ「人をつなぐ、アートとコミュニティ」 ／森島、澤田
5	第2回西日本３音協会議 主催：西日本３音協連絡会議 （代表幹事：鹿児島音楽文化協会）	9/11（水）／株式会社アム（福岡市博多区） ／①各地音協活動状況報告　②企画について ③今後の運営について　　／河内
6	令和２年度芸術文化振興基金助成金応募相談会　主催:(独)日本芸術文化振興会	10/7（月）／アクロス福岡／山本
7	ＣＣＮＪ（創造都市ネットワーク日本） ◆現代芸術の国際展部会 in 宇部 ◆ＣＣＮＪ中国・四国ブロック分科会 主催：宇部市	10/17（木）／宇部市文化会館 ／①事例紹介「ＵＢＥビエンナーレについて」 ②基調講演「地域に受け入れられるｱｰﾄﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ」 ③最近の国の文化行政の動向について ④指定管理者制度下における近年の劇場・音楽堂の動向と今後の課題について ／森島、山本、河内、澤田、末永、稲垣
8	ハラスメント研修 講師：高田晃氏（臨床心理士・公認心理師） 主催：宇部市文化創造財団	2020年1/21（火）／宇部市文化会館 ／ハラスメントのない快適な明るい職場をつくるためには　　／全職員
9	（仮称）ＵＢＥアートコミュニティー設立に向けた研修会 主催：宇部市	2020年1/25（日）／宇部市文化会館 ／（仮称）ＵＢＥアートコミュニティ組織の設立と宇部市における活動の可能性について　／森島、澤田
10	第2回研修会（同和問題）　主催：宇部・山陽小野田地区企業人権教育連絡協議会	2020年2/12（水）／宇部市文化会館 ／同和問題　　／森島
11	2月度西日本ブロック音協会議 主催：全国音響連絡会西日本ブロック会議 （代表幹事：鹿児島音楽文化協会）	2020年2/13（木）／宇部市文化会館 ／①全国音協連絡会西日本ブロック会議運営について ②各地音協活動状況報告③企画について ／森島、河内、澤田、宮本、中野

≪（公財）全国公立文化施設協会関連≫

No	研修名	日時／会場／参加者
1	2019 年度定時総会・研究大会 （大阪・豊中大会） ／主催：文化庁　主幹：公立文化施設協会	6/6(木)7(金)／豊中市立文化芸術センター ／森島、山本

≪山口県公立文化施設協議会関連≫

No	研修名	日時／会場／参加者
1	第 1 回定例会	6/20（木）／山陽小野田市文化会館 ／森島、宮本／県内公立文化施設との意見交換
2	第 2 回定例会	11/21（木）／防府市地域交流センター（アスピラート） ／森島、澤田／県内公立文化施設との意見交換

３　意識啓発及び情報発信事業

（１）意識啓発事業

●文化と教育との連携や、県内財団との連絡調整を密にすることにより、外部への発信と、より財団のミッションの達成や事業推進の重要性に対する職員の意識啓発に努めた。

No.	会議等	日時／会場／山本
1	宇部市青少年問題協議会	第１回／7/1（月）／ときわ湖水ホール／山本 第２回／2020 年 2/20（木）／宇部市多世代ふれあいセンター／山本
2	宇部市文化振興 まちづくり審議会	第１回／7/5（金）／宇部市文化会館／山本 第２回／2020 年 1/28（金）／宇部市文化会館／山本

●「財団友の会」

財団の支援者でもある財団友の会の会員の方々に、より財団の事業を楽しんでいただくため、年度当初に「イベントインフォメーション」の作成や、事業ごとに友の会先行予約の実施、チケット割引サービスを実施した。

新規会員の入会を促すため、魅力的な事業実施に努めるとともに、文化・芸術への興味関心を高めていただけるようなチラシ作成など工夫を施した。

チケット購入システム導入準備を行い、ネット上でリアルタイムに、チケット購入を頂けるよう利便性を高められるようサービス向上に努めた。

●「財団市民サポーター」

財団が行う多彩な文化イベントを応援し、財団と協働して文化によるまちづくりを進めていただく財団市民サポーター。年度当初には、松原淳子氏を講師に迎え、サポーターに必要不可欠なことば遣いや接客能力を高めるマナー研修を実施するとともに、年間事業を把握できるようミーティングを行った。

（各年度３月末日現在）

	財団友の会　会員数		財団市民サポーター登録者数
	個人会員	法人会員	
2019 事業年度	４５６人【目標数４５０人】	４４団体【目標数４６団体】	５３人【目標数６３人】
30 事業年度	５０７人	３３団体	５９人
29 事業年度	４２８人	４４団体	６１人
28 事業年度	４０２人	４６団体	５６人
27 事業年度	３２３人	２５団体	４７人
26 事業年度	１６７人	１４団体	３９人
25 事業年度	６１人	６団体	３１人

（２）情報発信事業

●プレスリリースの実施等、新聞、無料情報誌等のパブリシティ（無料掲載広告）での情報掲載いただけるよう努めた。
有料広告は、自主文化事業それぞれの
ターゲットや公演の特色を念頭におきながら、より効果的なチケット販売につながるよう実施した。

●より迅速な情報発信を心がけ、財団ホームページへの情報掲載、フェイスブック等のＳＮＳの活用に努めた。財団友の会への公演周知には、先行予約情報等少しでも早くお届けするため、発送作業がスムーズなハガキを活用するなど、市民がより早くチケット発売や公演情報を取得できるよう留意した。

●顧客への広報ツールとして重要な情報誌「イベントガイド」の年６回発行を実施し、新鮮な情報をより速い情報提供に留意した。表紙ページには、読み物的な内容を、そして異なるジャンルの愛好者でも鑑賞行動を起こすことができるような要素を心がけ、新規顧客を掘り起こすツールとしての誌面づくりの工夫を行った。
また、視覚障害を持った方に、社会福祉法人宇部市社会福祉協議会の協力を得て、「イベントガイド」点字版を作成し、情報を届けられるよう合理的配慮を行った。
（チケットや送付用封筒の点字は、職員で行った）

≪情報誌「イベントガイド」の発行≫

情報紙	表紙特集	発行時期
Vol.29 2019 年 6-7 月号	「新理事長ごあいさつ」 （財団ラジオ番組 Culture Creation かるくり!）	2019 年 5 月末発行
Vol.30 2019 年 8-9 月号	「心が寂しくなったら「落語」を聞こう～笑って過ごせる幸福な時間～」（四代目三遊亭圓歌襲名披露）	2019 年 7 月末発行
Vol.31 2019 年 10-11 月号	「現代狂言シリーズから生まれた～古今狂言会～」 （狂言とは古典芸能におけるコント等）	2019 年 9 月末発行
Vol.32 2019 年 12-2020 年 1 月号	「“ONE TEAM”の余韻にひたって一年の締めくくりをご一緒に」 （第九『歓喜の歌』で HAPPY END 2019 in 渡辺翁記念会館）	2019 年 11 月末発行
Vol.33 2020 年 2-3 月号	「未来への継承～」 （NEXTREAM21 in UBE　コンテストを応援に行こう！）	2020 年 1 月末発行
Vol.34 2020 年 4-5 月号	「心を笑顔に～」 （文化・芸術の果たす役割等）	2020 年 3 月末発行

４　調査研究及び資料収集事業

（１）調査研究事業

●県内・県外の他財団や県内外のプロモーターとの情報交換を行い、自主文化事業の実施や会館の管理運営・貸館業務のサービスアップなど会館の指定管理業務や財団運営に活かせるよう引き続き調査研究を行った。

●安定した資金の調達ができるよう、助成金制度（文化庁、芸術文化振興基金等）の助成金相談会などにも企画書を持参し、助言を得るなど調査研究を引き続き行った。

●鑑賞者アンケートを事業の際に実施し、鑑賞者の潜在的なニーズや公演の内容に対する意見を事業評価シートの作成に活かすことができた。同様のジャンルの公演の実施の際には、前年度のデータを元に、定量目標、定性目標を定めるとともに、財団友の会や市民のニーズを分析し、広報宣伝、鑑賞者開発に活かしていけるよう実施していきたい。

（２）資料収集事業

●山口県公立文化施設協議会の定例会や公立文化施設協会の実施する総会・研修大会アートマネジメント研修会等に参加することにより、全国な公立文化施設の動向や国の政策・法制度等の情報収集を継続的に行うとともに、助成金支援を実施している団体等からの情報をこまめに収集し、市民や文化団体へ情報の提供を行った。

●各プロモーターとの連絡調整を行い、記念会館の貸館利用促進営業をするとともに協力共催実施の可能性のあるイベント情報の収集に取り組んだ。プロモーターとの継続的な関係性を構築することにより、早期の公演情報及び実施の可否に向けた情報収集を引き続き行った。

●全国音協連絡会西日本ブロック会議等へオブザーバー参加をするなど、県外文化施設や文化事業実施団体との積極的な連携を図った。旬なアーティストの情報収集や、公演の連携実施（旅費の連携会館での折半など）の可能性を探るなど、有効な情報の取得により努めた。

5　施設管理運営事業

① 第２期指定管理期間の初年である今年度も、前期に引き続いて会館利用者に対しての公平・平等な対応はもちろん、ヒアリングにより利用者の要望を把握して、より適切なサービスや案を提供することを職員に意識付けし、実施に努めた。

② 高齢者や障害者にもより安全で快適に利用できるような環境、サービスの提供に努めた。

③ 新型コロナウイルスの影響により臨時休館となった期間には、通常運営中には実施が難しい館内備品の一斉修繕を行う事で、運営再開時に利用者がより良い環境で利用できるような準備を進めた。

④ ICT 化として、老朽化した小串通り掲示板の改修を兼ねたデジタルサイネージ化を行い、より有効的な情報発信を行うとともに、前年度から試験運用をしていた会館窓口領収書の発行システムの本格運用を開始し、窓口受付での利用者待機時間の短縮と業務の効率化を実現した。
また、チケット販売システムの運用開始準備をすすめ、次年度からの本格運用を行うための訓練を実施した。

⑤ 冷暖房の適温使用やごみの減量化の啓発を引き続き取り組み、環境を配慮した運営を行った。

⑥ 人気がある公演のチケット販売初日には特設販売所を設けるなど柔軟な対応を行った。また、ICT 化として前年度準備を進めていた iPad を使ったタッチパネル式の AIR レジを運用開始。カード決済にも対応できる環境を整えた。

⑦ 両館の利用率アップを念頭におきながら、記念会館の利用を促進し活用・活性化していく事業（健康文化事業、記念会館ひとりじめ事業、ロビー・コンサートなど）を実施し、記念会館の利用と来場者の増加と市民の文化に触れる機会の創出に努めた。
記念会館を通して宇部の歴史を伝えるという教育の一助を担うべく、毎年恒例で行っている市内中学校等を招く記念会館探検ツアーを３月に実施予定だったが、臨時休館のため中止。

⑧ 各種プロモーター（例：ユニオン音楽事務所、トップシーン等）と連絡を引き続き密にとり、記念会館のステータスやブランド価値をＰＲするとともに、協力事業実施や大型事業の誘致の可能性を検討した。プロモーターが事業を実施する際には、専門的な知識をもって様々な問合せや要望に柔軟に対応し、設備というハード面では使いづらさがある中でも、人の対応力というソフト面で使いやすい会館という印象を持たせ、今後公演会場を探す際に候補に挙げてもらえるように努めた。

（各年度３月末日現在）

	2019年度実績	30年度実績	29年度実績	28年度実績	27年度実績
記念会館・文化会館 延べ来場者数（人）	144,808	174,380	156,009	123,316	153,896
記念会館公演等回数（回）	107	117	116	109	98
文化ホール公演等回数（回）	91	95	98	81	102
	2019年度目標	30年度目標	29年度目標	28年度目標	27年度目標
記念会館・文化会館 延べ来場者数（人）	161,000	158,000	161,000	158,000	155,000
記念会館公演等回数（回）	104	102	104	102	100
文化ホール公演等回数（回）	109	107	109	107	105

会場名		２０１９年度
渡辺翁記念会館	利 用 率	50.0%
	利用人員	59,162人

会場名			２０１９年度
宇部市文化会館			
	文化ホール	利 用 率	45.6%
		利用人員	24,114人
	研修ホール	利 用 率	54.8%
		利用人員	10,994人
	第一研修室	利 用 率	70.9%
		利用人員	6,238人
	第二研修室	利 用 率	76.5%
		利用人員	4,110人
	第三研修室	利 用 率	90.1%
		利用人員	2,255人
	和室	利 用 率	25.1%
		利用人員	678人
	楽屋	利 用 率	19.5%
		利用人員	545人
	第一展示室	利 用 率	63.8%
		利用人員	6,518人
	第二展示室	利 用 率	53.9%
		利用人員	17,255人
	第三展示室	利 用 率	56.3%
		利用人員	12,939人
	小　計	利用人員	85,646人
２館総合計		利用人員	144,808人

※利用率＝利用日数/利用可能日

※利用可能日
記念会館……290日
文化ホール……294日
文化ホール以外…323日

●【記念会館　利用促進（活用活性化）事業】

No	実施日	事業名／会場／入場者数等	実施概要
1		◆参加型事業 「記念会館をもっと知ろう！」探検ツアー ▸宇部市立新川保育園 （2020 年 3/9（月）実施予定） ▸宇部市立東岐波中学校 （2020 年 3/18（水）実施予定）	身近にありながら、あまり知らない「渡辺翁記念会館」の歴史と建築物としての魅力を「劇場・ホール探検ツアー」。実施予定であったが新型コロナウイルス感染症対策の為中止。
2	5/29（水） 2020 年 1/5（日）	◆参加型事業（健康文化事業） 「記念会館をもっと知ろう！そして心も体も健康になろう」探検ツアー ▸チャレンジデー2019inUBR 笑いﾖｶﾞで元気にﾜﾊﾊ／30 人　＊宇部市チャレンジデー2018 連携企画 ▸第１回けん玉で元気になろう＆見学ツアー 入場・参加無料／100 人	身近にありながら、あまり知らない「渡辺翁記念会館」の歴史と建築物としての魅力を「劇場・ホール探検ツアー」として体験するとともに、探検後に「スロージョギング」や「笑いヨガ」等の健康体操を行い、心も体もリフレッシュしていただく事業を実施した。
3	第１弾 第２弾 第３弾 第４弾	◆体験型事業「記念会館をひとりじめ！」事業 ▸ヤマハピアノを弾こう編 8/22（木）23（金）24（土） ／13 組(大人 26 人　子ども 15 人) ▸ＦＲＥＥ編　8/28（水）29（木）／0 組 ▸ぶちえぇ響き！貸し切り記念会館ピアノの日 12/23（月）24（火）25（水） ／12 組（大人 21 人　子ども 10 人） ▸ぶちえぇ響き！貸し切り記念会館ﾌﾘｰｽﾃｰｼﾞの日 12/26（木）27（金） ／1 組（大人 2 人　子ども 2 人） ※春休みに実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策及び、3/5（木）からの両会館臨時休館の為、未実施。	普段弾くことの少ないグランドピアノを、記念会館のステージ上で（30～60 分）、満喫して弾くことができる事業を実施した。今年度は予約において、友の会先行予約日を設け行った。 ＊記念会館ステージを自由に利用出来る「ＦＲＥＥ編」の日を設定したが、第 2 弾の際には申し込みがなかった。
4	5/3 (水祝)	【渡辺翁記念会館活用誘致事業】 ▸「コスプレ・イベント」 コスプレイヤー・カメラマン〔有料入場者〕73 人 一般〔無料入場者〕18 人	記念会館の認知度を高める。また、遠のいている若者層をターゲットに実施することで記念会館の魅力を再認識いただく事業として実施した。
5	6/22（土） 6/23（日）	◆協力事業 「2019 音楽の祭日 in うべ」 主催：音楽の祭日 in うべ実行委員会 主管：音楽の祭日 Fête de la Musique au Japon 日本事務局 会場:わいわいぱぁく(第 29 回まちなかｴｺ市場内) 会場①：記念会館２階ロビー ／出演者：5 組 6 人　来場者約 100 人 会場②：多世代ふれあいセンター	平成 30 年度まで財団主催で行っていた事業を劇団若者座、宇部音楽鑑賞協会、NPO 法人うべ★子ども 21 の市民グループ 3 団体が実行委員会形式にて開催。財団はメイン会場となる多世代ふれあいセンター開催に向けての助言を行い、また記念会館活用活性化事業としてロビーイベントで協力した。

６　その他事業

●市の重点プロジェクトである「ＩＣＴ・地域イノベーション推進プロジェクト」と連携し、ＩＣＴ・ＩＯＴを活用し、ｗｉ－ｆｉ環境の整備、屋外のデジタルサイネージの設置、チケット販売システムの構築を行い、よりよりサービス向上が出来るよう努めた。

●市が実施する「東京２０２０オリンピック・パラリンピック」を見据え、自主文化事業を「beyond2020」へ申請するとともに、レガシーとして残していくことのできる事業「ダンスコンテスト『ネクストリーム２１in 宇部』」の実施に向け準備し、多様性・国際性への配慮をおこなっていった。

●２０２０事業年度の自主文化事業の企画を、「自主文化事業企画検討会議」において市民、文化活動者、会館利用者、財団友の会会員等のニーズを反映させながら円滑な選定を進めた。

●【その他事業】

No	実施日	事業名／会場／入場者数等	実施概要
1	2020 年 一般部門 3/21（土）予定 Kid’s&Jr 部門 3/22（日）予定 ⇒中止	ネクストリーム２１in 宇部 記念会館 ▸エントリー締切 2020 年 2/3（月） 一般部門（3/21（土）17:00～） ／出演者　7 組　36 人 Kid’s&Jr 部門（3/22（日）17:00～） ／出演者　22 組 93 人 なお、上記のとおり開催予定であったが、新型コロナウイルス感染の影響を考慮し中止を決定(2020 年 2/25)。2020 年 2/27 付で出演者へ通知。	東京オリンピック・パラリンピックに伴う文化プログラムの認証事業を推進するとともに、財団と市が連携しレガシー形成につなげる文化事業を実施する予定であった。
2	2019 年 9 月 2020 年 2 月 2020 年 3 月 2020 年 4 月 2020 年 1 月 2020 年 2 月 2020 年 3 月 2020 年 2 月 2020 年 3 月 2020 年 4 月	会館ＩＣＴ化連携事業 ①　㈱パストラーレによるチケット販売管理システム ・相見積もりを行い、株式会社パストラーレに決定。 ・株式会社パストラーレとの契約締結。 ・システム操作研修を実施。 ・チケット販売管理システム試験運用。 ・チケット販売管理システム運用予定。 ②　宇部市文化会館利用者向けの Wi-Fi 整備化 ・相見積もりを行い、西日本電信電話株式会社に決定。 ・申込書兼契約書を記入。 ・配線工事を実施した。 ・宇部市文化会館利用者向けの Wi-Fi 運用開始。 ③　屋外用デジタルサイネージ、監視カメラ ・相見積もりを行い、株式会社高砂工務店に決定。 ・電源工事を実施。 ・屋外用デジタルサイネージ、監視カメラ設置完了。 ・屋外用デジタルサイネージ、監視カメラ運用予定	平成 29 年度に開館 80 周年を迎えた記念会館。平成 31 年度には開館 40 年を迎える文化会館。これからのＩＣＴ化等の可能性を見出すとともに、次世代型文化施設として変化をしていくためのインフラの整備を行うとともに、ＩＣＴ化に向けての職員の知識や技術の向上を図った。

Ⅲ　庶務事項

1　組織

（令和２年３月末日現在）

(1)評議員

役 職	氏　名	就任	所　属　等
評議員	二木　寛夫	平成29年6月22日	学校法人宇部学園理事長
評議員	福田　隆眞	平成29年6月22日	山口大学理事・副学長 （宇部市文化振興まちづくり審議会会長）
評議員	桜田　　隆	平成29年6月22日	宇部興産株式会社　宇部渉外部長
評議員	脇　　和也	平成29年6月22日	株式会社宇部日報社　代表取締役社長
評議員	野口　政吾	平成29年6月22日	宇部市教育長

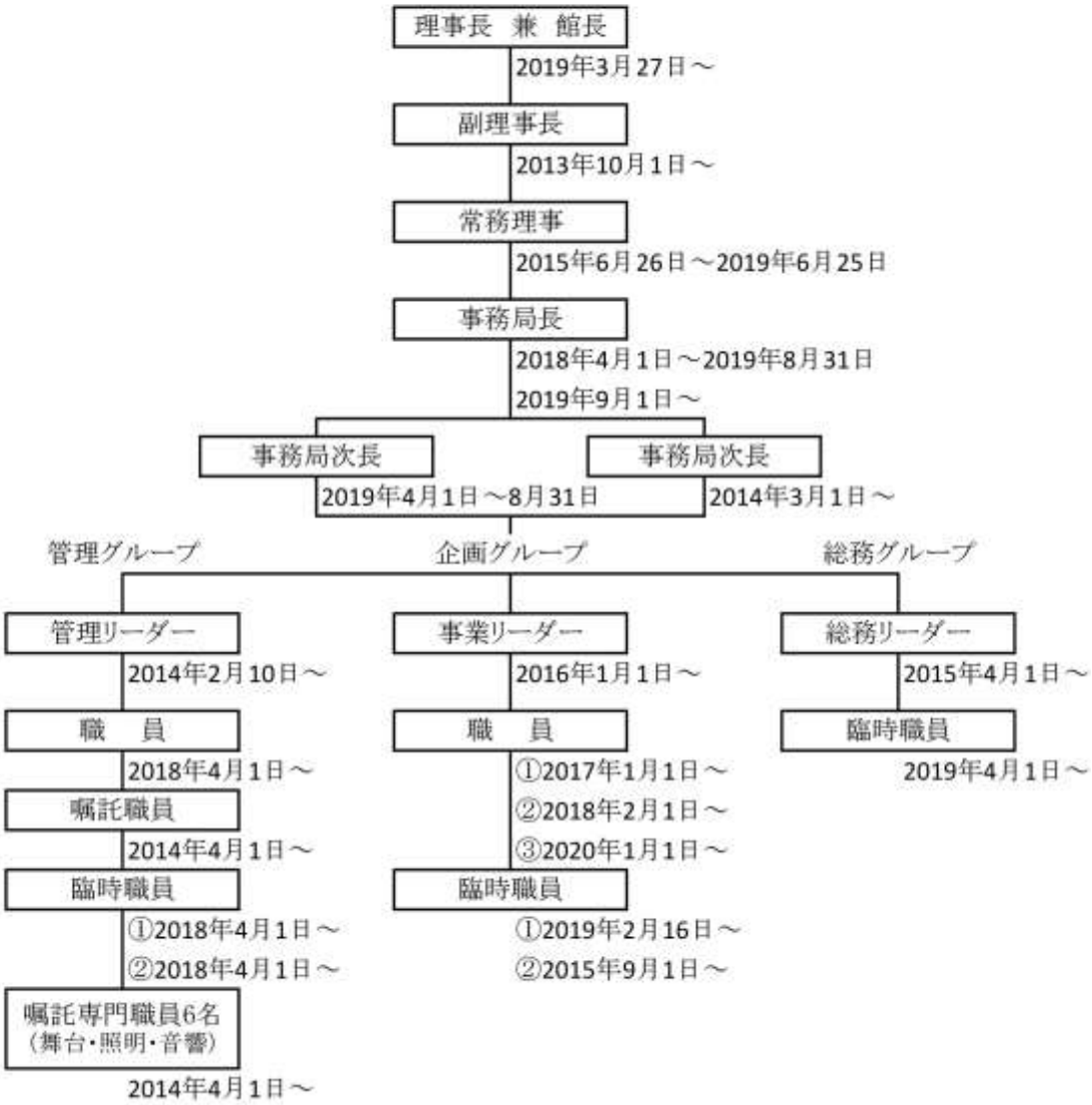
(2)理事・監事

役 職	氏　名	就任	所　属　等
理事長	福本　陽平	令和2年6月25日	医療法人社団宇部興産中央病院顧問・名誉病院長
副理事長	松本　百合雄	令和2年6月25日	宇部文化連盟会長
理　事	宮崎　　毅	令和2年6月25日	長唄・長栄会
理　事	馬場　良治	令和2年6月25日	日本画家
理　事	渡邊　裕志	令和2年6月25日	公益財団法人渡辺翁記念文化協会理事
理　事	渡邊　祐二	令和2年6月25日	宇部商工会議所専務理事
理　事	下郡　ひづる	令和2年6月25日	特定非営利活動法人うべ★子ども21理事長
理　事	中島　　浩	令和2年6月25日	宇部青年会議所元理事長
理　事	庄賀　美和子	令和2年6月25日	宇部市観光・シティプロモーション推進部部長
理　事	白砂　祐子	令和2年6月25日	華道教授
理　事	石田　雅司	令和2年6月25日	宇部合唱協会会長
理　事	谷口　奈津江	令和2年6月25日	宇部三曲連盟理事
理　事	吉村　一美	令和2年6月25日	ワールド・プレス　フラワー協会運営理事
監　事	辻屋　誠	令和2年8月30日	株式会社山口銀行宇部支店長
監　事	西田　祐一	平成30年6月29日	西中国信用金庫宇部地区本部長

（３）事務局　　（2020 年 3 月末日現在）

1　管理運営の体制

2019年度 組織体制



２　寄附　５万円以上の寄附については、下記のとおりである

No	寄附日	寄附者（敬称略）	内容	摘要
1	10/30（水）	福永商事株式会社 代表取締役社長　福永洋文	100,000 円	財団事業に資するため
2	10/30（水）	株式会社ノア 代表取締役　矢原　健吾	100,000 円	財団事業に資するため
3	11/11（月）	株式会社ウベモク 代表取締役　中尾 泰樹	100,000 円	財団事業に資するため
4	12/25（水）	宇部興産株式会社	400,000 円	宇部市渡辺翁記念会館の改修や備品購入等の設備更新
合　　計			700,000 円	

３　会議の開催

（１）　理事会

No	開催日	会議名／場所	議案
1	6/4 （火）	第１回通常理事会 文化会館２階第１研修室	①平成３０事業年度の事業報告について ②平成３０事業年度の収支決算について ③規程類の追加及び改正について ④２０１９事業年度 第１回定時評議員会の招集について
2	6/25 （火）	第１回臨時理事会 文化会館２階第２研修室	①理事長の選定について ②副理事長の選定について
3	8/30 （金）	第２回臨時理事会 文化会館２階第１研修室	①事務局長の任命の承認について ②２０１９事業年度 第１回臨時評議員会の招集について
4	2020 年 2/17 （月）	第２回通常理事会 文化会館２階第２研修室	①２０２０事業年度の事業計画について ②２０２０事業年度の収支予算について ③定款の変更について ④役員等の報酬及び費用について ⑤規程類の改正について ⑥２０１９事業年度第２回臨時評議員会の招集について

（２）評議員会

No	開催日	会議名／場所	議案
1	6/25 （火）	第１回定時評議員会 文化会館２階第３研修室	①平成３０事業年度の事業報告について ②平成３０事業年度の収支決算について ③理事の選任について
2	8/30 （金）	第１回臨時評議員会 文化会館２階第３研修室	①監事の選任について
3	2020 年 3/17 （火）	第２回臨時評議員会 文化会館２階第３研修室	①２０２０事業年度の事業計画について ②２０２０事業年度の収支予算について ③定款の変更について ④役員等の報酬及び費用について

（３）自主文化事業企画検討会議

No	日時	会議名／場所	議案
1	10/4 （金）	第１回 自主文化事業企画検討会議 文化会館２階第３研修室	①「自主文化事業企画検討会議」の 設立の経緯・目的などについて ②財団設立後の自主文化事業の実施状況について ③２０２０事業年度自主文化事業の選定について
2	11/27 （水）	第２回 自主文化事業企画検討会議 文化会館２階第１研修室	①２０２０事業年度自主文化事業の選定について

〔参考：委員〕　脇　彌生・道中豊明・吉村　直樹・河内美月・安光紀晶